

番組スケジュール

	11:00～	13:30～	15:00～
平日		ドラえもん	月のいろいろ
土曜・祝休日 春・夏・冬休みの平日	アンパンマン	ドラえもん	月のいろいろ
日曜日	月のいろいろ (★星空生解説)	ドラえもん	月のいろいろ

★各回星空解説あり。日曜日11時の回のみスタッフによる生解説を行います。
※投影開始後の入場はできません。

天体観望会の予定

月	日	曜	観望する天体	受付開始日
9	26	金	19:00～20:15 土星	9月17日(水) 10時～
	27	土	ペガサス座球状星団(M15)	
10	17	金	19:00～20:15 土星	10月7日(火) 10時～
	18	土	アンドロメダ大銀河(M31)	
11	21	金	19:00～20:15 土星	11月11日(火) 10時～
	22	土	海王星	

どなたでも参加できますが、夜間の開催のため中学生以下は保護者の同伴が必要です。参加料/無料 定員/40名(各日先着)
※詳しくは、一宮地域文化広場へお問い合わせください。

観覧料(1人につき)

区分	料金
個人	大人 300円
	小人(中学生以下) 100円
団体(30名以上)	大人 200円
	小人(中学生以下) 70円

※1歳未満のお子様は無料となりますが、保護者の膝の上での観覧をお願いします。

一宮地域文化広場 プラネタリウム館

〒491-0002 愛知県一宮市時之島字玉振1番地1

TEL (0586) 51-2180

東経136°51'4" 北緯35°19'

休館日
★月曜日(月曜日が祝休日のときは、その翌日以後で最も早い休日でない日)
★番組の組み替え時[12月2日(火)～12月5日(金)]は休館
★12月28日～翌年1月4日は年末年始休館
★9月10日(水)、11月12日(水)～13日(木)は機器メンテナンスのため休館

プラネタリウム ドラえもん 宇宙の模型

みんなで宇宙を見に行こう!

スネ夫からハワイで見た満天の星に感動したという自慢話を聞いたのび太たち。満天の星を見た事が無いのび太は悔しがり、ドラえもん相談すると、室内にしながら旅行気分が味わえるひみつ道具『室内旅行機』を取り出し、のび太の部屋にハワイの満天の星を映し出してくれました。ドラえもんから、人は太古の昔から星空を見て、それぞれに思いを巡らし、宇宙を理解しようとするさまざまな「宇宙の模型」が作られてきたという話を聞きます。

宇宙の姿を確かめるために、マイクロコピーで本物の宇宙を完全に再現している『天球儀』の中へ入るのび太たち。宇宙船に乗って宇宙旅行に出かけるも、ブラックホールへと近づきすぎてしまい吸い寄せられそうに! のび太たちは無事に地球に戻ることができるでしょうか!?

©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK



それいけ!アンパンマン 星空をかせせ

アンパンマンと一緒に
星空を楽しもう!
～秋の星座編～

©やなせたかし/
プレーベル館・TMS・NTV



団体専用番組

したきりすずめ/お月様と帽子屋さん

幼児におすすめのスライド番組です。
「あきのほしぞらさんぽ」といっしょに
物語をお楽しみください。

※「団体専用番組」観覧希望の団体様はお電話にてご予約ください。
◆平日/10:00～、11:00～
◆土曜・日曜・祝休日・春・夏・冬休みの平日/9:30～

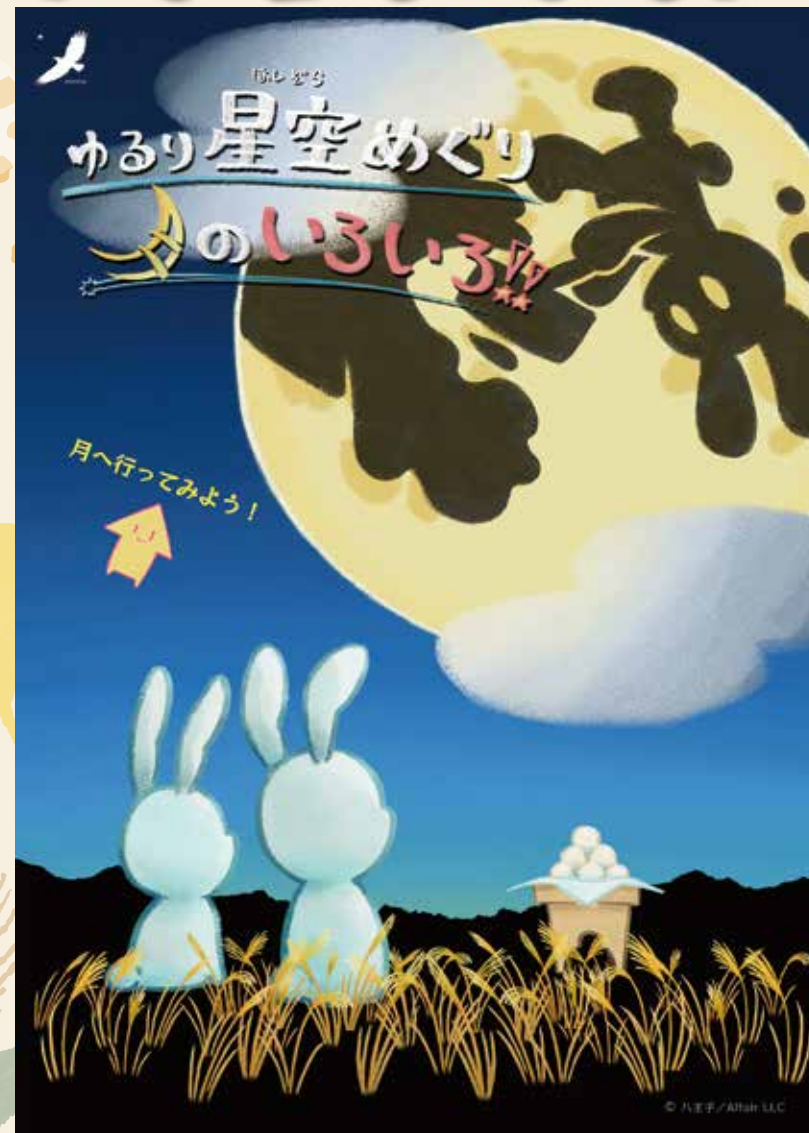


2025 秋 No.181

学ぶ楽しさ
夢見る未来
一宮市生涯学習センター

放映期間
9月/6(土)～11月/30(日)

プラネタリウム



一宮地域文化広場 プラネタリウム館

秋の大四辺形を探してみよう!



この星図は、南を向いて星空を仰いだようになっています。みなさんが、北を向いて星空を仰ぐときは、この星座の北を下にすると見やすくなります。

☆ 1等星以上 ★ 2等星 ● 3等星以下
 ○ 変光星 ○ 銀河 ☁ 星雲
 9月なかば→24時 10月なかば→22時 11月なかば→20時

フラネタリウム

★星空さんぽ★

夏の名残りの夏の三大角が西の空へ大きく傾くと、風はもう冷たく虫の鳴き声も一段と大きくなりました。明るい星が少なく星座を見つけることが難しいかもしれませんが、右の星図を使って星を探してみましょう。

まず、頭の真上近くを見るとそれほど明るい星ではありませんが四つの星が描く大きな四辺形がすぐ目に入ると思います。これが**秋の大四辺形**といわれる**ペガサス座**の胴体です。この四辺形は秋の星座を見つける手掛かりとなって便利です。右側の辺を南に伸ばしていくとボツンと輝く明るい星に行き当たります。**みなみのうお座**の**フォーマルハウト**で秋の星空ではただ一つの一等星です。みなみのうお座の上には**みずがめ座**、その西には**やぎ座**があります。四辺形の左側の辺を南に伸ばしていくと**うお座**・**くじら座**を見つけることができます。逆に北に伸ばして行くと**北極星**に行き当たります。伸ばして行く途中に W 型に並んだ**カシオペア座**、その西にとんがり帽子のような五角形をした**ケフェウス座**を見つけることができます。四辺形の左上角の星から東へ四つの星がほぼ直線に並んでいるのが**アンドロメダ座**です。アンドロメダ座にはぜひ見ていただきたい天体があります。2千億個の星の大集団**アンドロメダ座大銀河 M31**です。アンドロメダ座の東に十数個の星が漢字の「人」の形に並んでいるのが**ペルセウス座**です。秋の星空は、神話でおなじみの星座がいっぱいいます。



天文現象

● 満月 ○ 下弦の月 ● 新月 ● 上弦の月

2025 9月	8日○ 14日● 22日● 30日●	二十四節気(7日白露・23日秋分)
		[8日 未明に全国で皆既月食] [22日 土星が衝]
2025 10月	7日○ 14日● 21日● 30日●	二十四節気(8日寒露・23日霜降)
		[6日 中秋の名月] [21日 オリオン座流星群が極大]
2025 11月	5日○ 12日● 20日● 28日●	二十四節気(7日立冬・22日小雪)
		[2日 十三夜(後の月)] [18日 しし座流星群が極大]

ゆるり星空めぐり 月のいろいろ



©八王子 / Altair LLC

みなさんは、お月様をじっくりと眺めたことはありますか？ 夕方の西の空で見かけたり、暗い夜空を明るく照らしてくれたり、私たちの生活の中でさりげなく輝いています。

月はどうして、満ち欠けをするのでしょうか？

なぜ、月に模様があるのでしょうか。
これには、ふか〜い訳があるのです

そのような月の色んな秘密を、ゆるりとお話していきます。

日曜日の星空案内

毎週日曜日の午前11時の放映は、スタッフが今夜の見どころなどを生解説でご案内します。「ゆるり星空めぐり月のいろいろ」の番組とあわせてご覧ください。